

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

ハッピーロード大山商店街振興組合における
照明の更新

排出削減事業者名：ハッピーロード大山商店街振興組合

排出削減事業共同実施者名：株式会社F Tカーボン

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	ハッピーロード大山商店街振興組合
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	ハッピーロード大山商店街
住所	東京都板橋区大山町 49-1
排出削減事業共同実施者（J-クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	株式会社F Tカーボン
その他関連事業者	
関連事業者名	

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

ハッピーロード大山商店街振興組合における照明の更新

2.2 排出削減事業の目的

ハッピーロード大山商店街に設置されているアーケード照明を電力消費の少ないLED照明に更新する。

また、日本で商店街として本制度へ取組むことは初めてのことであるが、1店舗ごとの集合体である商店街であっても、一人ひとりが協力することにより省エネルギー、CO2削減に取り組むこと出来るということをJ-クレジット制度を通じて全国の商店街へ発信することを目的とする。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

現在使用中のアーケード照明を電力消費の少ない機器へ更新することで、消費電力量を低減し、電力由来の温室効果ガス排出量を削減する。

2.4 J-クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

なし

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2009年12月1日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～ 2017年11月30日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

活動量：照明設備稼働時間

原単位：電力使用量原単位

4.2.2 活動量の採用根拠

ベースライン排出量は、事業実施後の照明設備稼働時間及び事業実施前の消費電力（カタログ値）より算定されるため、年間での延べ照明設備稼働時間を活動量として採用する。

4.3 事業の範囲（バウンダリー）

本事業における算定のバウンダリーは、ハッピーロード大山商店街振興組合が管理を行うハッピーロード大山商店街のアーケード照明設備である。

5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、) 変更理由
R_{BL}	排出削減事業実施前の電力使用量の原単位	kW	(16:30~21:00 点灯) 118.1 (16:30~翌 7:00 点灯) 42.8	カタログ値	
R_{Pj}	排出削減事業実施後の電力使用量の原単位	kW	(16:30~21:00 点灯) 22.2 (16:30~翌 7:00 点灯) 8.1	カタログ値	
T_{Pj}	排出削減事業実施後の活動量	h	【2013 年度】 (16:30~21:00 点灯) 1,642.5 (16:30~翌 7:00 点灯) 5,292.5 【2014 年度】 (16:30~21:00 点灯) 1,642.5 (16:30~翌 7:00 点灯) 5,292.5 【2015 年度以降】 (16:30~21:00 点灯) 4,387.5 (16:30~翌 7:00 点灯) 14,137.5	照明点灯・消灯の管理ルールにより把握	
$CF_{\text{electricity-t}}$	電力の CO2 排出係数	tCO2/ kWh	【2013 年度】 0.000570 【2014 年度】 0.000554 【2015 年度以降】 0.000531	デフォルト値	

6 排出削減量の計算

6.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
22.2 (kW) 1,642.5 (時間) 8.1 (kW) 5,292.5 (時間)		0.000570 (tCO2/kWh)	
22.2 (kW) 1,642.5 (時間) 8.1 (kW) 5,292.5 (時間)		0.000554 (tCO2/kWh)	
22.2 (kW) 4,387.5 (時間) 8.1 (kW) 14,137.5 (時間)		0.000531 (tCO2/kWh)	
EM _{PJ}			201.7 (t-CO2)

(注) 電力の CO2 排出係数は、排出削減方法論に定められている移行限界電源方式を採用する。

6.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
118.1 (kW) 1,642.5 (時間) 42.8 (kW) 5,292.5 (時間)		0.000570 (tCO2/kWh)	
118.1 (kW) 1,642.5 (時間) 42.8 (kW) 5,292.5 (時間)		0.000554 (tCO2/kWh)	
118.1 (kW) 4,387.5 (時間) 42.8 (kW) 14,137.5 (時間)		0.000531 (tCO2/kWh)	
EM _{PJ}			1,069.1 (t-CO2)

(注) 電力の CO2 排出係数は、排出削減方法論に定められている移行限界電源方式を採用する。

6.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
			0
LE			0

6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	<i>EM_{BL}</i>	1,069.1
事業実施後排出量 (7.1)	<i>EM_{Pj}</i>	201.7
リークージ排出量 (7.3)	<i>LE</i>	0
温室効果ガス排出削減量	<i>ER</i>	867

7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン - 実績 (①-②)
505.3	95.3	410.0

省エネ量 = $505.3 - 95.3 = 410.0$ (kl)

8 再生可能エネルギー利用量

本事業は再生可能エネルギーを利用しない。